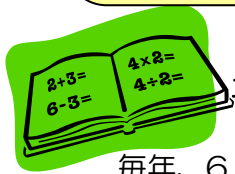


はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2016年7月発行

三重県開催で話題になった「G7伊勢志摩サミット」が終了しました。県内での開催ということで色々な面で話題になりましたが、G7の会合の中で、女性の潜在力の開花が重要という認識のもと「女性の能力開花のためのG7行動指針」に合意したということでした。また、ニュース映像で見た配偶者プログラムでは、ドイツのメルケル首相（女性）の夫が首相夫人らとともに参加している様子が目にとまりました。そういえばカナダのトルドー首相は、一日お休みをとって、夫婦の結婚記念日を二人で伊勢志摩散策で楽しんだそうです。世界のトップは、男女共同参画、ワーク・ライフ・バランスを率先しているということですね(*^_^*)



平成28年版

「男女共同参画白書」が公表されました！

毎年、6月の「男女共同参画週間」に合わせて政府が発表する「男女共同参画白書」。今年度の特集は、「多様な働き方・暮らし方に向けて求められる変革」です。昨年12月に閣議決定された、第4次男女共同参画基本計画では、女性の活躍や、男女がともに暮らしやすい社会を実現する観点から、長時間労働等を当たり前とする男性中心の働き方を変革することの重要性を強調しています。今回の特集では、女性を取り巻く様々な情勢を見ながら、男女が自らの意思に基づき、それぞれのライフスタイルに応じて個性と能力を十分に発揮できる豊かで活力ある社会に向けて歩を進めていく重要性を取り上げていきます。

【 女性を取り巻く現状と課題 】

少子高齢化により労働力人口が減少しており、日本が持続的に発展していくためには、女性の活躍が必要です。しかし、6歳未満の子を持つ夫の7割が育児に関わっていないことや、第1子出産を機に約6割の女性が離職していること、また介護で離職する者の8割が女性であること等の要因から、育児・介護を行う者の有業率は男性より女性の方が低く、育児・介護などが要因で、働きたくても働くことができない女性もいるということがうかがえます。加えて、週間就業時間が60時間以上の雇用者の割合は、子育て期と重なる30歳代や40歳代の男性が高くなっており、育児や介護などに参画できていない理由のひとつとして捉えることができます。

これらの現状から、多くの男性にあるような長時間労働を前提とした働き方を見直すとともに、時間や場所に制約を受ける方でも働きやすくするために、フレックスタイム制やテレワークを取り入れるなどの社会の仕組みづくりが必要です。男女とも多様な暮らしが実現できる、暮らしやすい社会の実現に向けて、ワーク・ライフ・バランスの推進は必要であるといえます。

【 四日市市の取組み 】

四日市市では、四日市市男女共同参画プランよっかいち2015～2020のなかで、「家庭、職場、地域等社会のあらゆる場における男女共同参画の推進」を基本目標にかかげ、「ワーク・ライフ・バランスの促進」を重点課題としており、仕事と家庭生活や地域活動などのバランスがとれた生活が送れるよう様々な取り組みを行っています。今後も、企業向け出前講座の実施や、保育サービスの充実などをおして、ワーク・ライフ・バランスを推進し、男性中心型労働慣行の改善に向けて取り組んでいきます。

男女共同参画白書について詳しくお知りになりたい方は、
内閣府ホームページをご覧ください。
はもりあ四日市でも白書を閲覧できます。



募集中

「はもりあ四日市」8月6日(土) 13:00~16:00 20周年記念シンポジウム

本町プラザ1階ホール

定員100名(先着順)

参加無料

第1部◎基調講演◎

『女性の暮らし方、男性の暮らし方

どう変わってきたの？ 変わっていくの？

～第4次男女共同参画基本計画の策定に携わってみえてくるもの～』

講師：鹿嶋 敬さん

(一般財団法人 女性労働協会会長)

第2部◎パネルディスカッション◎

『四日市の20年のあゆみ、そしてこれから』

パネリスト：坂倉加代子さん(NPO 法人 四日市男女共同参画研究所 代表理事)

小林 政人さん(一般財団法人 食品分析開発センターSUNATEC 本部長)

市川 典子さん(四日市市 こども未来部長)

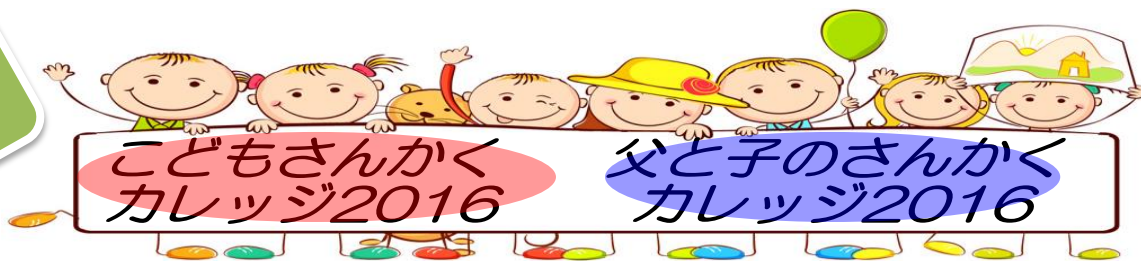
コーディネーター：鹿嶋 敬さん(一般財団法人 女性労働協会会長)

手話通訳有



参加ご希望の方は電話・FAX・Eメールで「はもりあ四日市」まで

今年も
始まるよ



ぷるぷるジェルキャンドル作り & ちょこっとさんかく教室

夏にぴったり！ぷるぷるゼリーのような、世界にひとつ自分だけのジェルキャンドルを作ってみよう！

& 男女共同参画についても、ちょこっと学びましょう。



日時：8月19日(金) 10:00~11:30

場所：本町プラザ2階 第1会議室

お父さんと一緒にキッズ・サイエンス ～ドライアイスでシャーベット&踊るしゃぼん玉～ & ちょこっとさんかく教室

お父さんとお子さんで楽しい科学実験に挑戦！「なんで？」「びっくり！」ワクワクする世界を体験しよう。さあパパちからの見せ所です！！



日時：8月27日(土) 10:00~12:00

場所：本町プラザ2階 第1会議室

申込み等、詳細につきましては広報よっかいち 7月下旬号でお知らせします

日本女性会議2016秋田が開催されます

大会テーマ「みつめて みとめて あなたと私～多様性(ダイバーシティ)とは～」

2016.10.28(金)～30(日) 会場：秋田県民会館

秋田市にぎわい交流館ほか

詳細は、検索⇒[日本女性会議 2016 秋田](#)

☆日本女性会議に全額個人負担で参加する場合、参加費用の一部補助が受けられます。

詳細は人権センター 総合会館 7階 ☎354-8609 まで



日本女性会議
2016 秋田

相談室
から



女性のための女性の弁護士による 法律相談



女性が抱えるさまざまな問題に理解の深い、女性の弁護士による
無料法律相談です。(お一人30分)

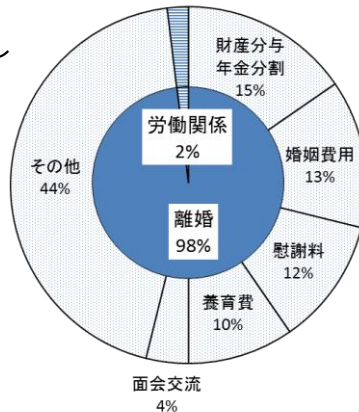
相談室として面接相談で話をお聴きした後、必要に応じて法律相談に
おつながっています。

平成27年度の法律相談は…

離婚に伴う事案の相談が多くありまし
た。財産分与、婚姻費用(別居中の
生活費)、慰謝料、養育費、面会交
流、離婚の進め方など。

相談者によって状況はそれぞれ
異なりますが、弁護士から法的にど
のような対応ができるかのアドバイスを
受けました。

相談主訴別割合



自由と正義、 公正と平等です。

弁護士のバッジを
見たことがありますか。
外側には「ひまわり」、
真ん中には「はかり」
がデザインされています。ひま
わりは太陽に向かって明るく力
強く咲くということから自由と正
義を、はかりは公正と平等を
表しています。



第二東京弁護士会HPから

※相談室では、法律相談後も、相談者の必要に応じて支援をしています。

今月のキーワード

働くウーマンナビ

最近のデータでは、日本の就業者数は女性
2,754万人、男性3,622万人となっています。
しかし、全体の43.2%が女性であるにもかかわらず、
役員や管理職等に占める女性の割合はわずか
12.5%です。さらに、男女間の給与について
も、男性の一般労働者の給与水準を100とした
ときの女性の一般労働者の給与水準は72.2で
しかありません。

また、働いている女性の約6割が、第1子の出
産を機に離職し、また、介護のため離職した9万
人の中、女性は8割という現状があります。さら
に、就業していない女性2,887万人のうち、
301万人が就業を希望しているものの、出産や
育児、介護等のために就業できていない現状も
あります。

働いている女性、働きたい女性には、国レベル
の大きな課題から、その人個人の課題まで、様々
な課題があると思われます。そういった方たちが
気軽に相談できるよう、当センターに、「働く女
性、働きたい女性のための相談窓口」、通称「働
くウーマンナビ」を、6月より開設し
ております。ぜひ、ご活用ください。
(詳細はホームページを

ご覧ください。)



男女
共同

さんかくeye^{あい}

このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読ん
だり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の
場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同
参画』の視点^あを通してね。

『平成28年度「地域における男女共同参画推
進リーダー研修』に参加しました。

この研修は、「一人ひとりの女性が活躍する社
会を目指して～女性活躍推進と男性中心型労働
慣行の変革～」をテーマに、埼玉県嵐山にある国
立女性教育会館で3日間に渡って行われ、基調講
演や事例報告、グループワーク等で、女性の活躍
や男女共同参画の推進における現状と課題、そし
て解決の方向性について学ぶことができました。

この研修を通して、男女共同参画の推進が必要
になった背景や、そこから現在に至るまでの一連
の流れを知ることができたとともに、改めて第4
次男女共同参画基本計画を学ぶことで、主旨をよ
り理解することができ、なにに取り組むべきか、
その方向性を把握することができました。

この研修で出会えた方々と今後も情報交換を
行いながら、四日市市の男女共同参画社会の実現
に向けて取り組んでいきたいと思ひます。

【夏が好きな担当：M】

はもりあ四日市開設20周年 記念パンフレット作成しました！



開設20周年を記念して、男女共同参画センター「はもりあ四日市」記念パンフレットを作成いたしました。

このパンフレットには、四日市市における「男女共同参画」の20年のあゆみを、「はもりあ四日市」の歴史と共に記載しております。この機会に、四日市市と市民が協働で行っている、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを知っていただくと幸いです。

パンフレットは、当センターの他にも、各地区市民センターなどに置いてありますので、是非ご覧ください。

パンフレット表紙



新刊図書のご案内



シングルマザーに乾杯！

離婚・非婚を子どもとともに

編著：しんぐるまざあず・ふぉーらむ



あっ！そうなんだ！性と生

編著：浅井春夫ほか

絵：勝部真規子



デートDV・ストーカー対策のネクストステージ

被害者支援／加害者対応のコツとポイント

著：伊田広行

女性の学びと意識変容

著：山澤和子

どうしても嫌いな人 すーちゃんの恋

すーちゃんの決心

著：益田ミリ

ねずみ女房

作：R・ゴッデン

画：W・P・デュボア

訳：石井桃子



シネマライブラリー Vol.13

『女性映画がおもしろい』2015年版

著：小藤田千栄子ほか

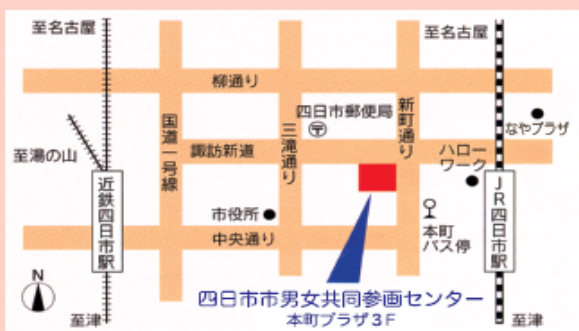


◎●◎あとかき◎●◎

こんにちは！松永です。

最近体に気を遣い、スポーツジムで汗を流すとともに、食べるものを意識し始めました。

これから気温が上がってくると思っていますので、みなさまもお体にお気をつけてお過ごしください。



四日市市男女共同参画センター（はもりあ四日市）

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00～PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml